

デイサービスあつた 2021 年度 保護者向け自己評価アンケート結果

1. 放課後等デイサービス自己評価

実施時期	2022年1月11日～2021年1月31日	回答方法	Web上におけるフォームにて匿名回答
回答状況	配布 30人 回答 24人 回収率 80%		

<自己評価集計結果>

区分	設問	はい	どちらとも	いいえ	保護者のご意見	保護者の評価を踏まえた改善目標
①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	100%	0%	0%	○部屋も活動に十分なスペースで外に遊具もあるので楽しく過ごせています。 ○ゆうぎ室や園庭で広々活動できていると思います。	
②	職員の配置数や専門性は適切であるか。	100%	0%	0%	○困り事や気になることを相談できる職員さんがいっぱい居ます。 ○とても手厚く見守っていただいている。	●引き続き、基準省令に基づき、適切な人員配置に努めて参ります。運営面も含め、人員の確保に努めて参ります。
③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置など、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	34.8%	39.1%	26.1%	○子どもが階段をひとりで昇降出来ないで、エレベーターがあったら安全に2階行けるので、あったら良いと思います。 ○日々改善されていると思います。	●老朽化に関しても、引き続き、発達センターあつたとともに検討していきます。 ●安心して利用していただけるよう介助の方法もスタッフ全員で学んでいきます。
④	子どもと保護者のニーズや題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計画が作成されているか。	100%	0%	0%	○個の特徴を考えてみんな同じでない所が素晴らしいと思います。	●子どもたちの学年齢にも合わせて、あそびを発展 考え、計画的なプログラムを実施します。
⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	91.3%	8.7%	0%	○夏にはプール、冬にはやきいも、お買い物に散歩、親ではなかなかやれないこと多数。	●コロナ禍ではありますが、今後も、ここでしか経験できないとりのくみを行っていきます。
⑥	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	100%	0%	0%		
⑦	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。	95.7%	4.3%	0%	○家での様子も理解した上で新しく出来た事、チャレンジした事など伝えてくれる。ここでしか見せない一面も聞く事が出来ています。 ○②で回答したように問題行動や気になることは相談させていただいています。	●引き続き、コロナ禍ではありますが、電話やメールを入れるなど、丁寧な引継ぎと状況を伝えることを今後も大事にしています。 ●送迎時に子どもの姿を伝え合い、子どもの理解を進めています。
⑧	保護者に対して面談や、困りごとに対してのアプローチはあるか。	91.3%	8.7%	0%	○普段から何気ない会話もたくさんして下さるので、イザという時には相談しやすいです。 ○困り事に対して共有できているのでアプローチしたときの様子だったりを教えていただいたりしています。	
⑨	保護者会等の開催等により保護者同士がつながれる機会を設けているか。	8.7%	73.9%	17.4%	○コロナ禍になる前はできていました。 ○コロナ禍のため、仕方ないと思います。	
⑩	子どもや保護者からの苦情や意見・要望に対して迅速かつ適切に対応しているか。	87.0%	13%	0%	○送迎がないので利用する他の保護者さんと話す機会があるのがいいと思います。	
⑪	おたよりやホームページ等で行事の案内や年間予定、連絡事項の情報や業務に関する自己評価の結果等を子どもや保護者に対して発信しているか。	81.8%	18.2%	0%	○自宅に届く通信など、いつも楽しく読ませてもらっています。	●引き続き、日々の子どもの姿を写真や、造形での作品を掲示していきます。 ●メールでの連絡も適宜行っています。 ●当法人、すてっぷさぼーとのHPで公表しております。
⑫	個人情報に十分注意しているか。	95.5%	4.5%	0%		

⑬	事故防止マニュアル、感染症対応マニュアルなどを策定し、保護者に周知・説明されているか。	91.3%	8.7%	0%	○感染症に対してもしっかりしていて、安心して預けられる。ここがかかってしまうなら仕方ないと思います。 ○コロナ禍になってからはお便り、メールもされていると思います。	●全体に周知できるよう、説明する機会を都度設けたり、見えるところに掲示するなどの工夫をしたりしていきます。 ●感染症に対しての名古屋市の対応などについても、適宜お伝えしています。
⑭	定期的に非常災害の発生に備えた定期的防災訓練が行われているか。	73.9%	26.1%	0%	○避難訓練などやっていただいて、子どもは親以外の大人と一緒に逃げるといった経験→やれると分かり安心しました。 ○利用日が隔週土曜日の午前中なので、防災訓練をしまうと、取り組みができなくなるので、仕方ないと思います。	●引き続き、毎月の訓練を行うとともに、その時のお子さんの姿を親御さんに丁寧に伝え、非常時に安心して避難できる方法とともに考え合っていきます。
⑮	子どもは通所を楽しみにしているか。	100%	0%	0%	○朝から予定を確認して、楽しみにしている様子があります。 ○とても楽しみにしています。 ○通園の時から通わせていただいています。家とは違う姿がみられて安心して通える場所です。	
⑯	事業所の支援に満足しているか。	100%	0%	0%		

2. 児童発達支援自己評価

実施時期	2021年12月	回答方法	アンケート用紙での匿名回答
回答状況	配布5人 回答5人 回収率100%		

<自己評価集計結果>

区分	設問	はい	いいえ	どちらとも	わからない	保護者のご意見	保護者の評価を踏まえた改善目標
①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	100%	0%	0%	0%	○1 部屋に子ども5人なので広々と遊ぶことができています。 ○プログラムに合わせて場所の配慮がされていると思います。 ○教室以外に園庭や遊戯室もあってスペースは十分だと思います。	
②	職員の配置数や専門性は適切であるか。	80%	0%	20%	0%	○子ども5人に対し職員2人で見てくれているので十分だと思う。 ○いつも親身になって話を聞いて下さり、アドバイスもして頂きます。 ○2~3人に対して一人の職員がついてくれるので目が行き届いていてありがたい。 ○もう一人いてもいいかなと思う。 ○きちんと子どものことを見てくれています。配置数や専門性は適切だと思います。	
③	生活空間(部屋、トイレ等)は、子どもにとってわかりやすい環境か。	80%	0%	20%	0%	○最初壁に書いてあるのでちゅうりっぷの手前の“みかん”など廊下から見てもわかるというのかなと思います。 ○わかりやすいと思います。間違えたことはないです。	●廊下から見ても分かりやすい部屋の表示を考えていきます。

④	生活空間(部屋、トイレ等)は、清潔で心地よく過ごせる環境に整っているか。また、子どもに合わせた空間になっているか。	40%	0%	60%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもが活動しやすいように工夫されていると思う。階段にたまたまに蜘蛛の巣がはっているのは少し気になる。 ○自分の子どもがまだあまりできないものもありますが、トイレでは振り返ったりするので床にべたべたと座らないといけないので難しいかもしれませんが、もう少し広いといいなと思います。 ○いつも綺麗に掃除して下さっていてとても清潔です。 	<ul style="list-style-type: none"> ●おもちゃの使用後は、毎回、アルコール消毒をするように定期的に、拭き消毒も合わせて行っています。 ●便座シートなどを使い、冬場の寒さもオマールが使いやすい工夫をしています。
⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で個別支援計画が作成されているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ○家での様子や今困っている事、どうなってほしいかを聞いて計画を立ててくださっている。 ○一人一人に寄り添って、できることに合わせて計画を立ててくださっていると思う。 ○子どものことをみて計画を立てて頂いていると思います。 ○うちの子に合った計画を立てて下さっていると思います。 	
⑥	個別支援計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ○その時の子どもに合わせた声掛けをしてくれている。 ○トイレはなかなか成功につながっていないので、何かプラスアドバイスを頂けると嬉しいです。 ○計画通り進めて下さっていると思います。 	
⑦	保育内容は、子どもたちに合ったものか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ○体を使った遊びや感覚遊び、工作など様々な遊びを取り入れてくださっている。 ○自宅では経験できない色々なことを経験させてくださっていると思う。 ○制作はじつとできないこと、苦手で先生の促しが必要ですが、少しずつ工夫して頂けてきたという成功を喜んでいらっしゃると思います。 ○子どもたちが興味を持ちそうなものや季節を意識した内容で、子どもたちに合っていると思います。 	
⑧	契約に関すること、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	80%	0%	0%	20%	<ul style="list-style-type: none"> ○書面でもいただけて、見直すこともできるので、十分だと思います。 ○所得によって利用料が違うので最初はどれくらいかかるのか心配になった。 	<ul style="list-style-type: none"> ●所得によって変更のある利用料に関しては、一定の目安をお伝えするなど、分かりやすい説明を今後も心がけていきます。
⑨	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ○毎朝家での様子はどうかの聞き取りがあり、単独保育中の様子もしっかり教えて頂いている。 ○保護者が不安に思っていることを一緒に理解しようとしてくださっていると思う。 ○子どもを通して私自身の思いなど聞いて頂けてありがたいです。 ○先生の方から日々できたことやできなかったことなど報告を受けています。こちらからもお話しできています。共通理解ができていると思います。 	

⑩	保護者に対して面談や、子育てに関する困りごと、相談に対する助言等の支援が行われているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ○毎朝聞き取りの際に困り事の相談にものってもらえ、連絡ノートにも書いてくれている。 ○通園で会うたびに困り事を聞いてくれる。 ○毎回きちんと向き合って話す機会を作ってくれているのはありがたいと思う。 ○面談は保育園探しなど他にもその時の悩み事を聞いてもらい助言をもらえています。 ○朝の会の前に情報交換できています。たまに時間を取ってミーティングなども開いて下さっています。 	
⑪	保護者同士がつながりをもてたり交流ができたりするなど、保護者同士の連携が支援されているか。	20%	0%	60%	20%	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者同士が話す時間はなかなか取れていないように思う。 ○保護者同士に関してはコロナでお互いの交流もなくなり、単独もあるので少しわからないです。 ○保護者同士の連携はあまりよく分かりません。住んでいる場所や進路(保育園 or 幼稚園)によっても興味のある話題など違ってくると思うので、そんなになくて良いと思います。 	●コロナ禍ではありますが、入った時期が違うお子さんも居るので、職員が間に入って交流会などを行う機会も検討していきます。
⑫	子どもや保護者からの苦情や意見・要望に対して迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	0%	0%		
⑬	定期的におたよりやホームページ、メール等で、行事予定や保育内容、連絡事項に関する情報を保護者に対して発信されているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ○月一で愛情の伝わるおたよりを作ってくれている。 ○写真付きでおたよりがあるので、分かりやすくて良い。 ○紙をいただいたり壁にもお知らせとして見せてもらっています。 ○プリントを作って発信して下さっています。 	
⑭	個人情報に十分注意をしているか。	100%	0%	0%	0%	○分かる範囲では問題ないと思います。	
⑮	管理者・児童発達管理責任者は、子どもや保護者にとって、支援や運営などにおいて適切な業務をしているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもたちを把握し先生同士連携していると思います。 ○適切だと思えます。 	●引き続き、子どもたちや保護者の方に寄り添った支援ができるように引き続き、中身づくりを丁寧に行っていきます。
⑬	緊急時対応、事故防止、感染症等におけるマニュアルが策定され、かつ保護者に周知・説明がされているか。	80%	0%	0%	20%	<ul style="list-style-type: none"> ○最初に説明いただき、分からない時は個別に聞いているので十分です。 ○説明されました。 	
⑭	非常事態に備えた防災訓練等、災害に対する訓練は行われているか。	0%	0%	0%	100%	○やっていると思うのですが、まだ訓練を体験していません。	●月1回の訓練を行い、行った際には保護者の方にも伝えていきます。
⑯	子どもたちは、楽しみに通えているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ○毎日「せんせい？」と今日はあつたに行くのか？と聞いてきます。とても楽しみにしている様子。 ○いつも楽しそうでチューリップ組なので朝はチューリップのうたをうたいながら行くのを楽しみにしています。 ○毎回「早く行こうよ」とすごく楽しみにしている姿があります。 ○少しずつ周りのお友だちとも顔を覚えてニコニコしているので。 ○とても楽しく通っています。先生もお友だちも好きみたいです。 	●発達センターあつたとの合同の職員会でも保育内容についての会議を持ちます。

⑰	ちゅうりっぷぐみの保育やデイサービスあつたの支援は、子どもたちや保護者のみなさんにとって十分なものか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ○いつも細かい成長にも気付いて下さり、先生と一緒に子育てをしている気分です。 ○手厚く丁寧に関わってもらったおかげで、子どもの発達に繋がっていると思います。ありがとうございます。 ○療育が何もわからず通い始めましたが、子どもだけでなく私自身も楽しく通わせてもらってます。3歳からこのような場を探すのが不安です。 ○十分だと思います。 	
---	---	------	----	----	----	---	--

以上の結果を公表致します。頂いた意見をもとに、プログラム内容等の改善に努めていきます。
アンケートへのご回答ありがとうございました。

管理者・児童発達管理責任者:坂野 雅世

デイサービスあつた 事業所職員向け 放課後等デイサービス自己評価表(2021年度)

	チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○				
	2 職員の配置数は適切である	○				
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている			○	スロープはなく、階段での昇降になるが、職員が抱っこで行っている。 歩行が不安定なお子さんには手すりだけでなく、職員が手をつなぎ安全を確保しながら階段を昇降している。	今後あつたの建て替えの際に、バリアフリー化されるよう環境面の検討をしていきます。
業務改善	4 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○				
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○				
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○				
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○				
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している		○			正規職員は自主研修に参加しています。パート職員は事業所内での研修に参加を呼び掛けています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○				
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○				
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている		○			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している		○		グループのメンバーに合わせた活動内容になるよう考えています。 季節を感じられるような活動も取り入れています。	下校時間の関係で、近くの公園や遊戯室など行ける活動場所が限られてきてしまう所もあるが、マンネリ化しないように、内容作りの充実を進めていきます。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○				
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○				
15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○					

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	○			
関係機関 関 連 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている			○	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		通園に通っていたお子さんについては、情報共有に努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している			○	高校生まで利用しているお子さんが少なく、移行するケースが少ないが、今後情報共有に努めていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある			○	あつた内で過ごすだけでなく、地域に出て過ごす機会を多く持つようになっている。 児童や児童館までは距離が遠く、時間内に交流をする機会をもつことは難しいが、地域の公園など地域の子どもたちと接する機会をより作っていけるように検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○			
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			○	例年、保護者の交流会を行っているが、コロナ禍で密を避けるため、保護者同士の集まりは中止にしている。コロナの状況を見ながら、今後の集まりを検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周	○			

	知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している				
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			会報は発行していないが、メールや紙面で予定を伝えるようにしている。
35	個人情報に十分注意している	○			
36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている				コロナ禍のため、地域住民を招いての行事は中止にしているが、今後はやり方を検討していきます。
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			月一回の訓練を行うようにしている。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○			
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			

デイサービスあつた 事業所職員向け 児童発達支援評価表(2021年度)

	チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	工夫している点	課題・改善すべき点
環境整備等	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	2 職員の配置数は適切であるか	○				
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか			○	運動面で心配のあるお子さんは階段の昇降時など手をつなぎ安全を守るようにしている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか		○			毎日清潔に清掃を心掛けていますが、害虫が多いなど、老朽化の為、難しい点もある。
業務改善	5 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				

	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
適切な支援の提供	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		○		保健センターの保健師さんと連携を取っている。
	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			次年度就園するお子さんには引継ぎ表を作成している。また、新年度には巡回療育を行っている。
	24	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				
	25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		発達相談の結果などを元に療育計画・個別支援計画を作成している。
	26	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	

の 連 携	27	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○				
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○				
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援の同意を得ているか	○				
	32	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	33	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	34	子どもや保護者からの相談の申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	35	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	36	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			書類等、保管庫での管理を徹底しています。	
	37	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	38	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○			コロナ禍のため、地域住民を招いての行事はできていないが、今後の状況で検討していく。
	非 常 時 等 の 対 応	39	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			
40		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○			放課後等デイサービスでは訓練をしているが、今後、児発でも訓練を行っていきたい。
41		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○				
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				
44		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				

	45	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○				
--	----	--	---	--	--	--	--